

分析法入門編

実務者のための蛍光X線分析法

講座の概要

この講座は機器分析の業務に関わる実務者を対象としています。機器分析の専門家を目指す実務者だけでなく、分析機器を一時的に使用する方にも活用出来る講座です。機器分析は多数の分析手法から構成されています。しかし、実際の機器分析の実務を理解するためには1つの分析手法について知識と技能を磨くことが大切です。検査分析士初級試験の合格者は、実力とつけるための自己研修に活用できます。講座は3単元から構成され3ヶ月で完結します。1単元毎に演習問題を解くことにより、理解を確実なものに出来ます。

テキスト作成：分析産業人ネット 湊 一郎

受講料 16,500円 検査分析士の方 13,200円

実施スケジュール 申込は通年で締切は毎月15日 講習テキストは次月1日に第1回のテキストを配布後、毎月1日に2回目、3回目のテキストを配布、添削3回

申し込み方法 <http://www.pai-net.or.jp> から、又はFAX(03-5294-3344)でお申し込みください。

受講料 16,500円 (検査分析士の方 13,200円) はお申し込み後、下記へお振り込みください。

振込先：三井住友銀行神田支店(219)2116823(普通)特定非営利活動法人分析産業人ネット宛
 : ゆうちょ銀行(金融機関子コード9900)店番 019 店名 〇一九店(ゼロイチクウ店) 当座預金 0334624
 または：郵便振替口座 00170-9-334624 PAI-NET 宛て
 振込み手数料はご負担ください。

分析産業人ネット年間開催通信講座受講申込書

FAX : 03-5294-3344 または <http://www.pai-net.or.jp> より

受講講座名	実務者のための蛍光X線分析法 (M1120)		
ふりがな 氏名			
勤務先 所属			
e-mail (必須)			
テキスト 送付先住所	〒		
電話		FAX	
入金予定日	年 月 日	請求書の有無	必要 不必要

実務者のための蛍光エックス線分析法

本講座の趣旨

この講座は試料中の元素を調べる分析方法の一つである蛍光エックス線分析法について、その原理から測定、解析までが学べます。元素分析を始めたい人や蛍光エックス線分析を始めただばかり人向けに、迅速かつ手軽に元素分析ができる半導体検出器を使ったエネルギー分散型蛍光エックス線分析法（EDXRF）を中心に説明をしてあります。

テキスト作成： 湊 一郎

第1単元

1.1 蛍光X線分析

X線分析

蛍光X線分析とは

波長分散とエネルギー分散

1.2 X線

X線とは

X線の発生

X線の検出

X線の吸収

スペクトルの呼び方

1.3 EDXRFとSEM

1.4 X線と安全

1.5 装置

装置の構成

X線発生装置

X線管球

X線検出器

分光結晶

色々な蛍光X線装置

第1単元演習問題

第2単元

2.1 測定の手順

2.2 試料

試料の種類

サンプリングと試料ホルダ

2.3 測定

雰囲気

管電圧

管電流

計数時間（とばらつき）

試料保持膜による吸収

試料のセッティング

X線サイズと試料サイズ

第2単元演習問題

第3単元

3.1 定性分析

定性分析の手順

定性分析での注意点

X線管球からの散乱線

エスケープピーク

サムピーク

回折線

高次ピーク

3.2 定量分析

検量線法

検量線法の原理

検量線法の特徴

検量線法の注意点

F P 法

F P 法の原理

F P 法の特徴

F P 法での注意点

3.3 分析例

第3単元演習問題